

2022年度（令和4年度）事業報告書

2022年（令和4年）4月1日から2023年（令和5年）3月31日まで

特定非営利活動法人大学経営協会

1. 事業の成果

(1) 本協会の活性化を図るための施策

3年目のコロナ禍において、講演会や委員会による調査研究を継続・充実するため、オンラインによる配信のための設備を整備し、オンラインとリアルの組み合わせであるハイブリッド方式での配信方式を確立しました。これにより、ポストコロナへのスムーズな移行が可能になりました。

(2) 会員の状況

昨年度に続くコロナ禍に於いて、大半はオンライン参加で、一部役員のみ対面参加によるハイブリッド型で講演会を実施しましたが、新規団体会員の勧誘活動はままならない状況のため新規勧誘の実績はありませんでした。コロナ禍による経済的事情により学校法人2校、個人会員2名の退会がありました。

(3) ガバナンス委員会

「学校法人制度改革特別委員会」の報告書を踏まえて作成された、私立学校法の改正案が文部科学省から今期国会に提出され、4月26日に参議院を通過し成立しました。2025年（令和7年）の施行までに政省令等の改正が予定されており、その動向を見守っております。改正の方向性を踏まえて、ガバナンスに関する新しいテーマを議論し検討して参ります。

(4) 財務委員会

2021年（令和3年）6月の総会後の講演会では、「国際競争力のある私立大学を支える財政基盤の強化に向けて」審議のまとめを報告しました。その後、次に検討するテーマについて数回の委員会を開催して議論を重ねた後、政府機関等で行われた未来予測と、私立大学の財務状況を分析し、私立大学に期待される将来の役割と財務改善のための方策を審議し、取りまとめの成果を2023年（令和5年）の総会で報告する予定です。

(5) 100年委員会

2021年（令和3年）6月の総会後の講演会では、「キャリア教育改革、高度専門職職員の養成、リカレント教育」（これまでの審議のまとめ）を報告いたしました。その後、テーマをリカレント教育に絞って審議を再開し、2022年（令和4年）5月には会員大学・会員企業に対する調査を行いました。政府の教育未来創造会議から、そのテーマの一つとして、リカレント教育に関する提言が行われる一方、「リスクリング」という観点からの取り組みが始まり、リカレント教育をめぐる状況に変化があり、こうした動向を踏まえて、これまでの審議内容を中間的にまとめ、2023年（令和5年）の総会に報告する予定です。

(6) 2022年6月総会記念講演会、10月秋季講演会、および2023年新春講演会を開催

総会後には記念講演会として、文部科学省大臣官房審議官高等教育及び科学技術政策連携のご担当 森田正信氏より「高等教育の課題と今後の施策」についてご講演をいただきました。

10月の秋季講演会には桜美林大学国際学術研究科教授 小林雅之氏より「学生への経済的支援の新展開」についてご講演をいただき、続いて文部科学省高等教育局高等教育企画課長 山下恭徳氏より「高等教育政策の最近の動向について」ご講演をいただきました。

また、新春には文部科学省高等教育局長 池田貴城氏より「高等教育政策の現状と今後の方向性について」ご講演をいただき、続いて独立行政法人日本学生支援機構理事長 吉岡知哉氏より「これからの高等教育と質保証システム —大学設置基準改正の背景—」についてご講演をいただきました。全ての講演は、オンラインと一部対面参加者の組み合わせであるハイブリッド方式により開催し、当日視聴出来なかった方には後日期間限定によるYoutube配信を行いました。

(7) 「情報の発信」

情報が古くなっていたホームページを見直し、更新・改訂しました。また会員に対する情報提供の一環として、ニュースレターの月刊での発行を継続しており、No38～No49まで発行しました。

2. 事業の実施に関する事項

(特定非営利活動に係る事業)

事業名	内容	実施日等	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
情報収集・普及事業	ホームページによる広報、資料の購入・配布	随時	法人の事務所	3名	会員及び高等教育に関心を持つ一般市民、団体・企業	1,808
	オンライン講演会・オンラインセミナー開催	3回	日本プレスセンタービル他	377名	会員及び高等教育に関心を持つ大学・企業	
大学等経営改善支援事業	ガバナンス委員会	0回	日本プレスセンタービル他一部オンライン	0名	大学関係者及び当協会会員	507
	財務委員会	6回	日本プレスセンタービル他一部オンライン	47名	大学関係者及び当協会会員	
	100年委員会	1回	日本プレスセンタービル他一部オンライン	31名	大学関係者及び当協会会員	
合 計						2,315